

## 吉川市協働事業評価シート\_2021.ver1.3

|     |           |               |
|-----|-----------|---------------|
| 提出日 | 令和3年4月30日 |               |
| 記入者 | 団体等名      | 指定管理者OITグループ  |
|     | 記入者名      | 土本 達也         |
|     | 部署名       | 吉川市教育委員会生涯学習課 |
|     | 記入者名      | 岡庭 直樹         |

## 1 | 協働事業の概要

|                        |  |  |
|------------------------|--|--|
| 協働事業名                  | 市民交流センターおあしす指定管理者事業  |  |
| 事業の実施者                 | 団体等  | 指定管理者OITグループ                           |
|                        | 行政   | 教育委員会生涯学習課                             |
| 事業の目的及び目標値             | 市民交流センターおあしす、市立図書館、視聴覚ライブラリー、中央公民館図書室、旭地区センター図書室の管理運営に関し、指定管理者による適切な業務が遂行されるよう管理監督を行う。                             |  |
| 事業の内容                  | 市民交流センターおあしすや市立図書館をはじめとする各図書室の運営と管理を行うとともに、おあしす運営協議会や図書館協議会を開催する。また、利用者に対する満足度調査を行う。                               |  |
| 事業の実績<br>(実施回数、参加者数など) | (令和2年度実績)<br>おあしす利用実績 利用件数: 4, 592件、利用人数: 40, 122名<br>市立図書館利用実績 貸出冊数: 327, 770冊、利用人数: 73, 126名、<br>入館者数: 107, 066名 |  |
| 協働事業決算                 | 総額   | 222, 770, 000円 (うち市負担分 222, 770, 000円) |
|                        | 簡単な内訳  | 施設管理業務委託料 222, 770, 000円               |
| 実施期間                   | 令和2年 4月 1日 から 令和3年 3月31日 まで  |  |
| 協働の形態                  | <input type="checkbox"/> 共催 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助                     |  |

## 2 | 協働プロセス評価（自己評価・相互評価）

この検証シートは、協働事業実施に伴う各ステップで、必要なことができていたかどうかを振り返りながら、次の協働事業へ活かすため、相互の視点から評価を行うものです。

なおこのシートは団体等・行政で話し合い、1枚のシートを作成してください。（○・△・×のうちいずれか）

### ①事業計画段階

| No | ふりかえり項目                   | 団体等 | 行政 |
|----|---------------------------|-----|----|
| 1  | 目的や目標は、事前に共有できましたか。       | ○   | ○  |
| 2  | 相手の立場や特性を理解し、事業に臨めましたか。   | ○   | ○  |
| 3  | 事業計画等は相互に協議し合意の上、決定しましたか。 | ○   | ○  |
| 4  | 情報共有やコミュニケーションは図られましたか。   | ○   | ○  |
| 5  | 相互の特性を活かした役割分担を行えましたか。    | ○   | ○  |

### ②事業実施段階

| No | ふりかえり項目                   | 団体等 | 行政 |
|----|---------------------------|-----|----|
| 1  | お互いの役割を果たすことができましたか。      | ○   | ○  |
| 2  | 進捗状況や事業に関する情報共有はできましたか。   | ○   | ○  |
| 3  | 計画通りに事業の実施ができましたか。        | ○   | ○  |
| 4  | 計画等の修正は、相互協議し合意の上で行いましたか。 | ○   | ○  |
| 5  | 課題発生時はお互いに協議し柔軟に対応できましたか。 | ○   | ○  |

### ③ふり振り返り段階

話し合いをした日： 令和3年4月28日

| No | ふりかえり項目  | 団体等 | 行政 |
|----|--|-----|----|
| 1  | 事業報告書など、成果等が受益者に見えるような報告書などは作成しましたか。   | ○   | ○  |
| 2  | 事業の目的・目標は達成できましたか。   | ○   | ○  |
| 3  | この事業は協働で行う必要がありましたか。   | ○   | ○  |
| 4  | 協働して実施することで相乗効果が得られましたか。   | ○   | ○  |
| 5  | 事業を振り返り、それぞれの立場からどのような良かった点や課題（共有・認識の差等）を相手へ伝えましたか。（記述式）<br><b>【団体⇒行政】</b><br>新型コロナウイルス感染症に対する施設運用について、またコロナ禍における利用者への対応について協議・共有し対応した。また施設老朽化に伴う設備修繕箇所について情報共有し一部対応した。<br><br><b>【行政⇒団体】</b><br>新型コロナウイルス感染症に対する施設運用について、施設の利用者への対応や、緊急事態宣言下における市職員の利用について話し合った。また、施設・設備の老朽化に伴う修繕や交換が多くなっていることもあり、今後の対応について話し合った。 |     |    |
| 6  | 上記課題を踏まえ、次年度の協働事業に繋ぐため、どのような改善策を話し合いましたか。（記述式）<br>記入者【 <b>団体</b> ・ <b>行政</b> 】<br><br>コロナ禍における施設運営において、支障をきたさないよう対応していくことを話し合った。   |     |    |